

七小・特別活動通信

令和元年 7月19日
国立市立国立第七小学校
校長 大山 紀子
特別活動部 第1号

本日をおもちまして、無事1学期の教育課程が終了しました。これから始まる夏休みに、子供たちはわくわくドキドキしていることでしょう。皆様にとって、すてきな夏休みとなりますよう、願っています

今回は、運動会や移動教室などの学校行事、学級会やお楽しみ会など“特別活動”について紹介していきます。この通信を通して、特別活動で子供たちが何を学んでいるのか、特別活動はどのような役割を担っているのかなどについて、関心をもっていただければ幸いです。

七小では特別活動を通して

- ☆いろいろな人たちと協力したい行動したいすることで、よりよい集団活動ができるようになる
 - ☆問題を見付けたり、それを解決したいことができるようになる
 - ☆自主的に行動して、今よりもっとすてきな自分になれるようになる
- 以上3点を目標に活動しています。

七小には次のような特別活動があります。

①委員会活動



委員会活動は、5・6年生が中心となって、学校のために当番活動や学校の現状を話し合い、もっとよくするためにどうしたらよいか、検討しています。



今年度は、「委員会活動でどのようなことをやっているのか下級生に知ってほしい」との思いから、委員会活動の掲示板を作成しました。委員長を中心に、活動の内容や話し合って決まったこと、当番表などを掲示しています。職員室前にありますので、来校した際にはご覧ください。



②クラブ活動



クラブ活動は現在、4～6年生が所属し、7団体が活動しています。年度末に6年生が企画し、下級生に参加を呼びかけます。

この活動の目標は、「自治的な運営ができること」です。6年生と担当の先生で次回の予定を話し合いながら計画を立てています。活動を通して、自分たちの力でクラブを運営していこうとする姿が見られます。2学期も楽しみながら、活動していきます。

③異学年交流（たてわり班活動）

たてわり班活動は、異学年と協力して活動することの楽しさを感じることを目的とし、1～6年生を24の班に分け、活動しています。



今年度も、月に1回のたてわり班遊び、学期に1回の交流給食を行っています。活動を継続していくことで、楽しみながら互いを知ることができるよい機会になっています。また、今年度からたてわり班活動も掲示板を作成しました。遊びの1週間前までに6年生が計画を立てたものを貼り、下級生がそれを見て、遊びの内容や集合場所を確認しています。

④宿泊体験

6月に2泊3日で6年生が日光へ、8月に1泊2日で5年生が清里へとそれぞれ宿泊学習に参加します。子供たちが楽しみにしている学校行事の1つです。日常の学校生活の中では、できないことを経験することができる場です。学習するだけでなく、集団で生活の規律を身に付けたり、仲間との絆を深めたりと、学年・学級としての結束力が高まる大切な時間です。

⑤学級活動



学級活動はまさにクラスを今よりもよくするための時間です。話し合いやお楽しみ会を通して、互いを認め合い、協力することでよりよい関係を築くことを目的としています。また、各クラスに”学級目標”があります。この目標に近付くために、学級会をしたり、係活動したりして、自分たちの課題を解決していこうとしています。学校で一番長く生活する自分のクラス。各学級、工夫を凝らした活動を行っています。

この他にも「1年生を迎える会」や3学期の「6年生を送る会」も特別活動です。

1学期は発足が中心だったものが、2学期ではより形になっての活動となります。今冬配布予定の第2号では、成長した姿をお伝えできればと考えています。次号をお楽しみに！

To be continued...